

一人一人が生き生きと活動する
明るく楽しい学校



かいどい



学校だより

令和7年4月28日

<http://schit.net/tama/eskaidori>

多摩市立貝取小学校

交通事故から身を守る

校長 中村 真紀絵

4月22日（火）に実施した「一年生を迎える会」では、子供たちの笑顔があふれていました。きれいなお花を手にした2年生が作ってくれた花道を、6年生に手をつないでもらってにこにこ入場する1年生。3年生からメッセージ入りのメダルを一人一人かけてもらいました。4年生はクイズも交え、ためになる貝取小学校紹介。計画委員会によるじゃんけんゲームも盛り上がり、「大満足」といった雰囲気の中、突如6年生からの呼びかけとダンスで会場が沸き立ちました。最後は5年生によるすてきなリコーダー演奏で1年生が退場。1年生を迎える気持ちいっぱいの温かい会でした。

さて、若葉がキラキラと輝き、風もさわやかな5月が始まります。そんな気持ちがよい季節ですが、5月から6月にかけては、小学生の交通事故が多く発生する時期でもあります。時間帯としては16時から18時の時間帯に最も多く発生しています。信号に従っていても、横断歩道を渡っていても、必ずしも安全ではありません。道路には危険がいっぱいです。車や自転車が来ていないか、立ち止まって、必ず、右・左・右（みぎ・ひだり・みぎ）の安全確認をして、車が止まっているか、運転手さんが自分に気が付いているかなどを確認してから渡る習慣を身に付けさせることが大切です。

また、小学生になると自転車に乗れるようになり、その行動範囲もだんだん広がってきます。そこで、自転車で事故を起こせば自分自身がけがをするだけでなく、相手にケガを負わせてしまう可能性もあるということをしっかり認識させることが重要です。「歩行者を優先」「交差点では信号と一時停止を守って、安全確認」「ヘルメットの着用」等の約束を守り、安全運転を心がけるようにご家庭・地域でも声掛けをお願いします。

～5月におすすめの本～

「そらまめくんのベッド」さく・え なかや みや（福音館書店）

そらまめくんの宝物は、雲のようにふわふわで、綿のようにやわらかいベッド。ところがとつぜん、その大切なベッドがなくなってしまう・・・。

お友達のえだまめくんやピーナッツくんとかんかしたり、なかなかおもしろい姿は、小学生の日常そのもの。毎年、八百屋さんにソラマメが並び始めると、この絵本が読みたくなります。図書室にもありますので、ぜひどうぞ。